

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	実施期間	取組機関	主務	令和元年度末の達成状況 前倒して実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R1(H31)対象外：-	令和元年度に実施した内容	令和2年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組									
■洪水を安全に流すためのハード対策の促進									
	堤防整備 (浸透対策、パイピング対策、流下能力対策)	浸透対策 パイピング対策 流下能力対策	順次実施	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	整備計画に基づき順次実施	整備計画に基づき順次実施予定	
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
	洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備	CCTV、簡易水位計の設置	H29年度	中国地整	中国地整 (出雲河川)	(完)			
	河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	H31年度	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	水位予測等の精度向上を図った	水位予測等の精度向上を図る	
	防災気象情報の改善	防災気象情報を新たなステージに対応する改善を実施し、気象庁HP等で提供	H29年度	気象庁	気象台	○	・台風進路予報の改善(予報円及び暴風警戒域の絞り込み、予報の信頼度をよりの確に表現する)を行い、令和元年6月12日より運用開始 ・土砂災害危険度分布の解像度をこれまでの5kmメッシュから1Kmメッシュへの高解像度化し、令和元年6月28日より運用開始 ・令和元年12月24日より危険度分布とリスク情報(浸水想定区域、土砂災害警戒区域)を重ね合わせて表示できるよう改善 ・令和2年3月18日より、天気分布予報及び時系列予報の高解像度化・予報期間の延長等改善を行い、リニューアルした気象庁ホームページによる発表を開始	大雨警報・注意報(浸水害)洪水警報・注意報等の基準についての評価及び検証を行い、必要に応じて基準の見直しを行う	
■想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等									
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図を公表	H28年度から検討実施	島根県	島根県	○	斐伊川、赤川、三刀屋川、久野川の洪水浸水想定区域図の公表(H31.4.26) 神戸川の洪水浸水想定区域図作成に着手(H31.4水位周知河川に指定)	神戸川の洪水浸水想定区域図作成の公表	
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等氾濫想定区域(※)に基づく避難計画の見直し ※松江を除く	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、避難計画の見直しを行う。	出雲市：H30年度 松江市・雲南市 ：県管理河川の洪水浸水想定区域図公表後より検討実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ △	指定避難所の見直しを実施した 地域防災計画の避難計画の中に家屋倒壊区域に対応した内容を検討する ハザードマップ改訂を検討し、公表に向けて想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域(国・県)等のデータをハザードマップGISシステムによる検証を行い、要配慮者施設等の浸水状況の確認などを行う	防災ガイドブックを活用し出前講座等で周知を図る 地域防災計画の避難計画の中に家屋倒壊区域に対応した内容を記述する 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域(国・県)等のデータをハザードマップGISシステムによる検証を行い、要配慮者施設等の浸水状況の確認、指定避難所等の見直しなどを行う	
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難勧告等を発令する範囲の見直し	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、必要があれば避難勧告等を発令する範囲の見直しを行う。	出雲市：H30年度 松江市・雲南市 ：県管理河川の洪水浸水想定区域図公表後より検討実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ △	ハザードマップでの周知を実施した。 避難勧告等の発令する範囲の見直しが必要を検討する ハザードマップでの周知を検討する	引き続きハザードマップでの周知を実施する。 避難勧告等の発令する範囲について想定最大規模の浸水想定区域に沿ったものとする。 ハザードマップでの周知を実施する	
	洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供。	H29から順次実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ○	計画未策定施設への引続きの支援を実施 要配慮者支援組織合同研修会への参加(生馬地区) 外国人に対応した避難情報の発令を検討 浸水想定区域内の要配慮者利用施設に、避難確保計画の提出 勧奨文を送付した。 外国人を対象とした防災研修を継続的に実施する	計画未策定施設への引続きの支援を実施する 定住外国人を対象とした防災研修会を実施する 外国人に対応した避難情報を発信する。 避難確保計画が未提出の施設について、個別に依頼を行う 外国人を対象とした防災研修を継続的に実施する	
	夜間、荒天時における避難勧告等の発令判断基準の作成・避難誘導体制の検討	・夜間、荒天時において、住民が安全に避難できるよう避難判断基準や避難誘導体制の検討を行う。	H30年度	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	△ ○ ○	避難勧告等の判断・伝達マニュアルを修正中 防災情報システムの活用を検討中 夜中(かけ、氾濫注意水位に達することが予測される場合は、【警戒レベル3】避難準備高齢者等避難開始を発令する。 現地災害対策本部(総合センター)と地域との連携を強化する(地域自主防災組織との円卓会議による避難体制等の確認と訓練を実施する)	引き続き避難勧告等の判断・伝達マニュアルを修正する 防災情報システムの活用を検討する 避難勧告等の発令判断基準の修正を行う 現地災害対策本部(総合センター)と地域との連携を強化する(地域自主防災組織との円卓会議による避難体制等の確認と訓練を実施する)	
	斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	・斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	H29年度から実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整 (出雲河川)	○ ○ ○ ○ -	各企業と連携した防災イベントを実施(くにびきメッセ)。 企業への出前講座を実施。 市内企業、商工団体を対象に防災研修を実施した 民間企業、要配慮者施設及び病院事業者等への防災研修を実施、市報等を使って住民へ情報提供を行った 各企業と連携した防災イベントに参加(11月4日) 講習会及び訓練参加の依頼なし	引き続き企業への出前講座を実施する。 引き続き事業者を対象にした防災研修を継続的に実施する 民間企業、要配慮者施設及び病院事業者等への防災研修を実施、市報等を使って住民へ情報提供する 他機関での開催に協力する 沿川自治体と協力し、商工会議所等に働きかけ出前講座を実施予定	
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、ハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配布。	出雲市：H31年度 松江市・雲南市 ：県管理河川の洪水浸水想定区域図公表後より検討実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ (完) △	ハザードマップ(防災ガイドブック)の全戸配布を実施 ハザードマップ改訂を検討し、公表に向けて想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域(国・県)等のデータをハザードマップGISシステムによる検証を行い、要配慮者施設等の浸水状況の確認などを行う	防災ガイドブックを活用し、出前講座等でハザードマップの内容を説明する 神戸川上流部の洪水浸水想定区域図に基づく洪水ハザードマップを作成し、当該地域へ配付する ハザードマップの改訂を行い、想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域(国・県)及び土砂災害特別警戒区域(調査結果)等を追加したハザードマップの公表・周知を行う	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	実施期間	取組機関	主務	令和元年度末の達成状況 前倒して実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R1(H31)対象外：-	令和元年度に実施した内容	令和2年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
■多様な防災活動を含むタイムラインの作成									
	河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス 道路管理者等と連携したタイムラインの策定	・河川管理者、沿川自治体、住民、交通 サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの策定	H30年度	協議会全体	中国地整(出雲河川)	(完)	担当者会議、運用訓練を行い、内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用開始した 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行った	出水期前を目的に、内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用する 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う	
	避難勧告に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練(斐伊川水防演習)の実施	・避難勧告に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練(斐伊川水防演習)の実施	H28年度から定期的に実施	協議会全体	中国地整(出雲河川)	○	令和元年6月2日に雲南市において関係機関と連携しタイムラインに基づいた斐伊川水防演習を実施した	令和2年6月7日に雲南市において関係機関と連携しタイムラインに基づいた斐伊川水防演習を実施する	
■防災教育や防災知識の普及									
	天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ 動画の作成・公開	・天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	H29年度	中国地整	中国地整(出雲河川)	(完)			
	尾原ダムの洪水調節や斐伊川放水路の分流など避難の目安となる目標物のリアルタイム 映像情報の配信・共有	・尾原ダムの洪水調節や斐伊川放水路の分流など避難の目安となる目標物のリアルタイム映像情報の配信・共有	平成31年度	中国地整	中国地整(出雲河川)	(完)			
	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	H28年度から定期的に実施	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	洪水予報連絡会、出前講座等で周知した	洪水予報連絡会、出前講座等で周知する	
	小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充	・行政職員が講師となり実施。内容については、水害のみではなく、土砂災害や避難訓練等を総合防災として行う。(年3回程度)H29からモデル校を選定し実施するとともに順次拡大を図る。	H29年度から定期的に実施	協議会全体	松江市	○	教育委員会と連携し、朝粕小学校で防災授業を実施 小学校社会科副読本の作成協力(現在作成中)	引き続き、教育委員会と連携し、小中学校での防災授業を実施する	
					出雲市	○	大社高校で防災学習を実施した	引き続き学校での防災学習を実施する	
					雲南市	△	継続協議する(校長協議会へ防災学習の支援等について説明及び情報提供を行った)	継続協議する(校長協議会へ防災学習の支援等について説明及び情報提供を行う)	
					島根県	○	・平田保育所(R1.8.28)、みなみ保育所(R1.11.12)で出前講座を実施	小中学校向けの出前講座を継続して実施する	
					気象台	○	・[R1.9.27]松江市立雑賀小学校の気象台見学において気象に関する知識の普及を実施した。 ・[R1.10.16]安来市立伯太中学校において、地震に関する知識の普及を実施した。 ・[R1.10.29]出雲北陵中学校・高等学校において、地震に関する知識の普及を実施した。 ・[R2.1.21]松江工業高校において、気象に関する知識の普及を実施した。	小中学校向け出前講座等を実施した際に防災知識の普及啓発を図る	
					中国地整(出雲河川)	○	・総合防災教育について順次拡大を図る ・出雲市立国富小学校(4年生)で防災教育の指導計画、教材を用いた試行授業を実施した。引き続き5年生で防災教育教材を使用して授業を実施予定。	・小中学校などで出前講座を実施する ・総合防災教育について順次拡大を図る ・出雲市立上津小学校で、防災教育の指導計画、教材を活用した授業を実施予定	
	住民の水防意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施	出前講座等を活用した防災教育の実施(H28年度から定期的に実施)	H28年度から定期的に実施	協議会全体	松江市	○	防災出前講座を実施(76回)	引き続き出前講座を実施する 市民ひとりひとりのマイタイムラインの作成に向けた講習会等を実施する	
					出雲市	○	斐伊川の浸水シミュレーションを活用した防災研修を実施した	地域で開催される防災講座に継続的に講師派遣を行う	
					雲南市	○	出前講座を実施した	・出前講座を実施する	
					島根県	○	出前講座等により防災知識の普及を図った	出前講座を継続して実施する	
					気象台	○	・[R1.9.8]安来市環境フェスティバルにおいて、気候変動に関する知識の普及を実施した。 ・[R1.9.25]松江市城西地区防災・町自連に関する合同研修会において、気象に関する知識の普及を実施した。 ・[R1.11.4]松江市環境フェスティバルにおいて、気候変動に関する知識の普及を実施した。	地域住民向け出前講座等を実施した際に防災知識の普及啓発を図る	
					中国地整(出雲河川)	○	イメージ動画を活用した出前講座等による防災教育を実施する【R1.7.25】大津コミュニティセンターで出前講座を実施。	イメージ動画を活用した出前講座等による防災教育を実施する	
	ブッシュ型の洪水予報等の情報発信	ブッシュ型の洪水予報等の情報発信の活用促進(H29年度から順次実施)	H29年度から順次実施	中国地整	中国地整(本省対応)	(完)			
②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の取組									
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
	洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備(再掲)	CCTV、簡易水位計の設置	H29年度	中国地整	中国地整(出雲河川・防情)				
	河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上(再掲)	・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	H31年度	中国地整	中国地整(出雲河川・防情)				
■水防活動の効率化及び水防体制の強化									
	消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	H28年度から定期的に実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市	○	消防本部で情報伝達訓練を実施	消防本部で情報伝達訓練を実施する	
					出雲市	○	・消防本部で出場伝達訓練を実施した	出場伝達訓練を継続的に実施する	
					雲南市	○	消防団員向け防災研修を実施した	消防団員向け防災研修を実施する	
	斐伊川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	・斐伊川本川の重要水防箇所や洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	H28年度から定期的に実施	松江市 出雲市 雲南市 中国地整	中国地整(出雲河川)	○	出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施した	出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施する	
	水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	H28年度から定期的に実施	協議会全体	中国地整(出雲河川)	○	令和元年6月2日に雲南市内で開催した斐伊川水防演習において、水防専門家を講師とした講習会を実施した	令和2年6月7日に雲南市内で開催予定の斐伊川水防演習において、水防専門家を講師とした講習会を実施する	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	実施期間	取組機関	主務	令和元年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R1(H31)対象外：-	令和元年度に実施した内容	令和2年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
	備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	H28年度から定期的に実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	水防資機材の点検を継続的に実施(支所、消防団)	引き続き水防資機材の点検を継続的に実施する	
					出雲市	○	水防資機材の点検を実施した	水防資機材の点検を継続的に実施する	
					雲南市	○	水防資機材の点検を継続的に実施した	水防資機材の点検を継続的に実施する	
					島根県	○	水防資機材の備蓄量等を島根県水防計画に明記した備蓄資材の関係機関と共同点検を実施した	水防資機材の備蓄量等を島根県水防計画に明記する	
					中国地整(出雲河川)	○	支援物資情報の共有を図った 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に周知(保管場所への大型車両の進入可否等の情報も整理)	支援物資情報の共有を図る 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に周知(保管場所への大型車両の進入可否等の情報も整理)	
③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水活動の取組									
■排水活動に資する基盤等の整備									
	大橋川改修	・大橋川改修事業の促進	順次実施 (H27. 12. 24 公表対応)	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	整備計画に基づき順次実施	整備計画に基づき順次実施する	
■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施									
	排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	・排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	H29年度作成	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	排水基本計画(黒田地区)作成。計画に基づく整備実施中	引き続き、浸水履歴のある他地区の排水基本計画を作成	
					出雲市	(完)			
					雲南市	○	内水氾濫が発生するおそれのある河川について、河川水位による排水ポンプ車の出動及び常設ポンプを稼働する	内水氾濫が発生するおそれのある河川について、河川水位による排水ポンプ車の出動及び常設ポンプを稼働する	
					島根県	—	国・市と連携し進める	国・市と連携し進める	
					中国地整(出雲河川)	○	他地区について排水計画(案)を作成した	各機関と排水計画(案)を共有する	
	排水計画に基づく排水訓練の実施	・排水計画に基づく排水訓練の実施	H29年度から定期的に実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	排水機場の情報伝達訓練及び操作訓練を実施	引き続き排水機場の情報伝達訓練及び操作訓練を実施	
					出雲市	○	排水機場の操作訓練を継続的に実施する	排水機場の操作訓練を継続的に実施する	
					雲南市	○	・常設排水ポンプの排水訓練を実施 ・雲南市所有の排水ポンプ車の排水訓練及び斐伊川水防演習で訓練を実施(雲南地区開催時のみ)	・常設排水ポンプの排水訓練を実施する ・雲南市所有の排水ポンプ車の排水訓練を実施する	
					島根県	○	斐伊川水防演習(R1.6.2)において排水ポンプ車の訓練を実施	国・市と連携し進める	
					中国地整(出雲河川)	○	排水訓練を実施した	排水計画(案)に基づき、排水訓練を実施する	
○新たな取組									
	・河川の浸水シミュレーションの公表	想定最大規模の降雨で河川が氾濫又は堤防が決壊した時の浸水シミュレーションをHP等で提供	H29年度	国交省	中国地整 (出雲河川)	(完)		出水期までに変更予定	